



## 🌻 令和2（2020）年の幕開け

あけましておめでとうございます。

3学期が始まりました。冬休みは、天気がよくて暖かい日が多かったので、子ども達も外で遊んだりお出かけしたりすることが多かったのではないのでしょうか。

さて、今年は、令和2年、2020年です。世界的に大きなイベントであるオリンピック・パラリンピックが東京で開かれます。前に夏のオリンピック・パラリンピックが東京で開かれたのは、56年前ですから、日本で開かれるオリンピック・パラリンピックを間近に体感できる機会は、一生に一度あるかないかということになります。

海田小学校の誰もが知っているように、海田町は日本人初のオリンピック金メダルを取った、織田幹雄さんの出身地です。しかも、織田幹雄さんは、海田小学校の前身の小学校を卒業されているということで、海田小学校の子ども達にとっては大先輩です。そういうご縁もあってか、5月19日の聖火リレーは、海田小学校の前の道路を通ることが決まっています。聖火リレーを目の前で見ることができるチャンスもめったにないことですので、今から楽しみです。

始業式でも話しましたが、オリンピック・パラリンピックイヤーの今年は、昨年以上にスポーツに興味をもって、いろいろな種類のスポーツを見たり体験したりしてほしいと思います。そして、自分なりに体力を付ける努力をしながら、生涯にわたってスポーツを愛好する心を育む1年にしてください。

## 🌻 「気持ちの良いあいさつをしよう」

海田小学校の子ども達は、毎朝の登校時や校内でも廊下で出会った際によく挨拶をしてくれます。継続してきたことで上級生から下級生に受け継がれ、素晴らしいことだと思います。

1月の生活目標は、

「気持ちの良いあいさつをしよう～いつでも・どこでも・だれにでも～」です。

形式的に挨拶をするのではなく、「気持ちの良い」が目標にあることがポイントです。私が子ども達と接していて気持ちの良い挨拶と感じるのは、次の3つの場合です。

- ①歩みなど動きを一度止めて、丁寧に挨拶してくれたとき
- ②目を見て笑顔で挨拶してくれたとき
- ③その場や相手との距離に応じて、ちょうどよい声の大きさに挨拶してくれたとき

この機会に、ご家庭でも気持ちの良い挨拶とは、どんな挨拶なのかについてぜひ話してみてください。